



第2章

やってみよう!! 環境に配りよした生活!!

1 見てみよう! 環境に配りよした取り組み

太陽や風などの自然の力を利用して、くり返し使えるエネルギーを「再生可能エネルギー」といいます。今、環境を守るために、再生可能エネルギーの活用をはじめとした、様々な取り組みが行われています。

風力発電

風の力で風車を回し、電気をつくる、クリーンな自然エネルギーです。



出典：京都府

水力発電

水の力で水車を回し、電気をつくる、クリーンな自然エネルギーです。



出典：関西電力株式会社

雨水利用

雨水をむだにせず、トイレや花の水やりなどに利用します。



屋上緑化

屋上に植物を植えることで、地球温暖化や建物の温度上昇をふせぎます。



「再生可能エネルギー」は温室効果ガスを出さないから、石油や石炭に代わるクリーンなエネルギーだね。



地熱発電

地中の熱を利用して電
気をつくる、クリーンな
自然エネルギーです。



出典：九州電力株式会社

バイオマスエネルギー

植物や家畜のふん、生ごみ
などから、エネルギーをつくり、
二酸化炭素を増やさないクリー
ンな自然エネルギーです。



出典：高槻市

地産地消※

地元でとれた食材は、
遠くから運ばれた食材よ
りも、運ぶためのエネル
ギーを使っていません。
※地域生産地域消費のこと



太陽光発電

太陽の光から電気をつ
くる、クリーンな自然エ
ネルギーです。



電気自動車

ガソリンではなく、電気で
走る自動車なので、走るとき
に二酸化炭素は出ません。





2 家庭でやってみよう

① 使い方の工夫でできる地球温暖化対策

このまま地球温暖化が進むと、今までにないレベルの猛暑や大雨といった異常気象が増えるなどの影響が出ると言われています。

地球温暖化を食い止めるために、わたしたちの生活の中でも、ちょっとした使い方の工夫をするだけでできることがあります。

(1) 電気に関するもの

冷蔵庫は家電製品の中でも消費電力量が多いもののひとつであり、使い方を工夫すれば家庭全体の省エネにつながります。

冷蔵庫の中身をつめこみすぎずスッキリ収納し、冷凍庫は食品をすき間なくギッシリつめこむことで保冷効果を高められます。さらに冷蔵庫の開け閉めの回数と時間を減らして、中の冷気が外に逃げないようにすれば、消費電力量を減らすことができます。

照明器具も家庭内での消費電力量が多い家電製品です。短い間でも部屋を使わないときは照明を消すことで省エネにつながります。

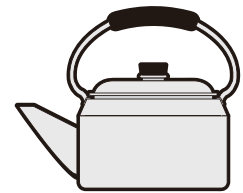
また、LEDの照明器具は、同じ明るさの蛍光灯に比べて50%以上も消費電力が少ないので、さらに効果的です。



(2) ガスに関するもの

底が平たいなべやかんは、コンロの熱を効率よく使うことができるので、ガスの使用量削減になります。

また、なべやかんにフタをして火にかけると、フタをしない時よりも効率よく温めることができるため、ガス節約の効果があります。



(3) 水道に関するもの

お風呂のシャワーは出しっぱなしにしていると、5分間で約60Lの水を使います。シャワーは出しっぱなしにせず、使わないときはこまめに止めましょう。

洗たく機は1回で約110Lの水を使います。洗たく物をまとめ洗いしたり、洗たくにお風呂の残り湯を使ったりすることで水道の使用量を節約できます。



② おうちの人と取り組んでみよう!

みなさんの家では地球温暖化対策のためにどんな工夫くふうをしているか調べてみましょう。また、そのほかにわたしたちの生活の中でできることはないか、おうちの人と一緒いっしょに取り組むことを決めて1週間取り組んでみましょう。また、取り組んでみた結果けっかや気づいたことをまとめてみましょう。

おうちでできる取り組みの例

● 電気

- 週に1回冷蔵庫れいぞうこの中を整理せいりして、食品を取り出しやすくする。
- 冷房は28度、暖房は20度を目安に設定する。

● ガス

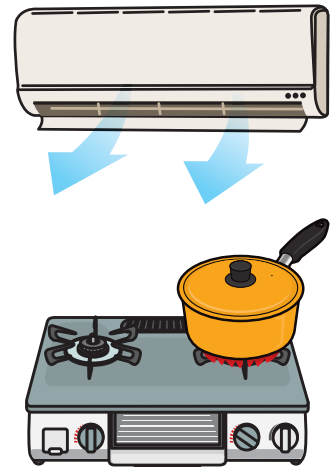
- 火がなべからはみ出ないようにコンロの火力を調整ちようせいする。

● 水道

- お風呂ふろの残り湯のこせんを洗せんたくに使う。

● その他

- 出かけるときには、車ではなく自転車とほや徒歩で行く。
- おかしを買うときに、包装ほうそうが少ないものを選び、ごみえらの出る量りょうを減へらす。



あなたのおうちで工夫くふうしていること

あなたのおうちで1週間取り組むこと

取り組みの結果けっかや気づいたこと



Challenge!! かんきょう か けい ぼ **環境家計簿をつけてみよう!**

環境家計簿とは、電気や水道の使った量などを記録し、これらの値から二酸化炭素(CO₂)を出した量を計算することで、みなさんの家庭からどれだけの二酸化炭素が発生しているか、一目でわかるようにするものです。

みなさんの生活の中でどれだけの二酸化炭素が減らせるか、できることを1週間やってみましょう。

● 環境家計簿～1週間おためし版～

できた日に○をつけて、どれだけ二酸化炭素(CO₂)が減らせたか計算してみましょう。

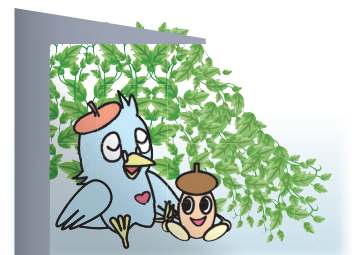
やってみること	日	月	火	水	木	金	土	達成できた	一日に	減らした	
								日数 (○の数)	減らせる CO ₂ の量	CO ₂ の 合計	
① 電気をつける時間を10分短くする								×	0.7g	=	
② 冷蔵庫を開けている時間を半分ににする								×	8.2g	=	
③ テレビがついている時間を10分短くする								×	3.7g	=	
④ シャワーの時間を3分短くする								×	8.8g	=	
⑤ 歯磨きや顔を洗うとき、水を出す時間を1分短くする								×	3.0g	=	
⑥ 買い物の時にマイバッグを使う								×	33.0g	=	
合計											

※①～③資源エネルギー庁HPより算出、④⑤東京都水道局HPより、⑥環境省「3R原単位の算出方法」より

Challenge!! みどりのカーテン **みどりのカーテンを育てよう**

みどりのカーテンとは、ゴーヤなどのように、つるがのび、まきついて成長する植物を育て、窓やかべに作る自然のカーテンのことです。

みどりのカーテンは、夏の日差しをさえぎり、部屋の温度が上がることをふせぎます。また、植物は葉から水蒸気を出して、空気を冷やします。そのため、冷房の使用をおさえることができ、省エネルギーにつながるといえます。さらには、室外機から出る熱を減らすことにもなるため、ヒートアイランド現象にも効果があります。



3 ^{さんか}参加しよう！みんなで広げる活動の輪^わ

① ^{さんか}こどもエコクラブに参加しよう

こどもエコクラブとは、大人のサポーターが1人いれば、^{ようじ}幼児（3歳）から^{さい}高校生までならだれでも^{むりよう}無料で^{さんか}参加できる^{かんきよう}環境活動のクラブです。



^{いばらきし}茨木市でも、こどもエコクラブを通じて、みなさんの自主的な^{かんきよう}環境学習や活動^{おう}を応援しています。

② ^{かんきよう}環境イベントに参加しよう

^{いばらきし}茨木市では「^{かんきよう}環境フェア」などの^{かんきよう}環境イベントを行っています。



③ ^{ちいき}地域の活動に参加しよう

^{ちいき}地域の自治会が中心になって行われる^{さんか}そうじなどに^{さんか}参加して、^{ちいき}身近な^{かんきよう}地域の環境を大切にしましょう。

わたしたちがめざす世界

～ 2030年までの17のグローバル目標^{もくひよう} ～

^{えすでいーじーず}SDGs (持続可能な開発目標)

^{じぞくかのう}持続可能な開発とは、^{かいはつ}将来の世代のための^{しやうらい}環境や^{かんきよう}資源を^{しげん}壊さずに、^{こわ}今の生活を^{じやうたい}よりよい状態にすることです。

2030年までに世界中が同じゴールに向かって力を合わせて取り組んでいます。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



エネルギーや水、生物多様性、気候変動など、環境問題に深くかかわる目標もあるね。



みなさんは、どんなことに取り組んでいるかな？ 話しあってみよう！





4 めざそう！2050年・脱炭素社会の実現

このまま人間が温室効果ガスを出し続け、地球温暖化が進むと、21世紀末には世界の平均気温は1850～1900年の平均と比べ最大で5.7℃上昇し、地球全体の気候や生きものの数などに重大な影響が出ると予想されています。

なお、日本の温室効果ガス排出量のうち90%以上は炭素を含むものを燃やすと出てくる二酸化炭素(CO₂)であり、特に削減が必要です。(50ページ参照)



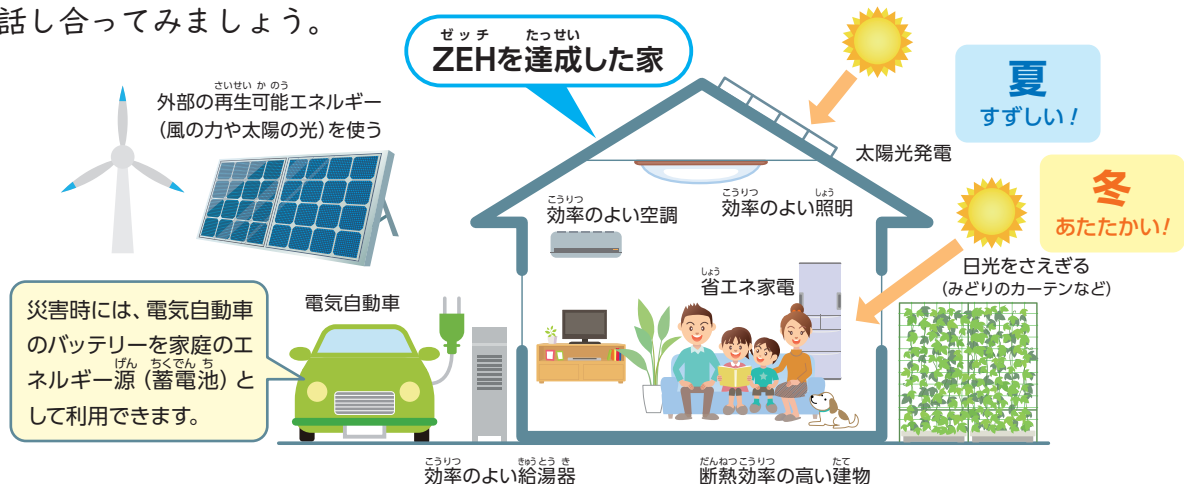
世界では、平均気温の上昇を産業革命以前と比べて1.5℃以内におさえるという目標をかかげ(パリ協定)、日本でも2050年(令和32年)までに、「脱炭素」社会・「カーボンニュートラル」の実現を目指しています。

「脱炭素」「カーボンニュートラル」とは、人間の活動によって二酸化炭素などの温室効果ガスが出る量をできるだけ減らし、また森林などが吸収する量を増やすことで、全体としての排出をゼロにするという考え方です。

● 「脱炭素化」した生活の例

脱炭素社会を実現するためには、これまでの省エネ・3Rの取り組みだけではなく、わたしたちの生活(ライフスタイル)そのものを大きく変える必要があります。

あなたの生活を「脱炭素」にするには、どんなことができるでしょうか。みんなで話し合ってみましょう。



ZEH(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス=年間のエネルギー消費量がゼロとすることをめざす家)では、快適かつ省エネな生活を達成できます。